

世界経済危機と日本の 「多文化共生」の行方

— 長野県上田市と横浜市鶴見区との協働実践研究から



2009年12月5日(土)10:00-17:10

/懇親会17:30-19:30

12月6日(日)10:00-17:10

東京外国語大学 研究講義棟 (西武多摩川線 多磨駅徒歩5分)

要事前申込み(各日先着200名) 入場無料(懇親会のみ3,000円)

多文化協働実践研究全国フォーラム 第3回

主催：東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 Tel.042-330-5441

申込先：Fax.042-330-5448 <http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>

Google、YAHOO!「多言語多文化教育」で検索

協力：特定非営利活動法人国際活動市民中心 長野県上田市 横浜市鶴見区

後援：総務省 法務省 外務省 文部科学省 文化庁 府中市(財)自治体国際化協会 特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 特定非営利活動法人開発教育協会 特定非営利活動法人多文化共生センター大阪 特定非営利活動法人多文化共生センター東京(財)かながわ国際交流財団 一般財団法人武蔵野市国際交流協会 社団法人日本語教育学会 異文化間教育学会 移民政策学会 多文化間精神医学会 東京学芸大学国際教育センター



12月5日(土)

10:00	<p>■挨拶 亀山郁夫(東京外国語大学長)</p> <p>■基調講演 北脇保之(多言語・多文化教育研究センター長)</p>
10:30—12:00	<p>■全体会Ⅰ</p> <p>パネルディスカッション 世界経済危機から日本社会の「多文化共生」のあり方を問う</p> <p>パネリスト 宮地毅(内閣府定住外国人施策推進室参事官) 母袋創一(上田市長) イシカワ エウニセ アケミ(静岡文化芸術大学文化政策学部准教授) 井上洋(本学特任研究員/日本経済団体連合会社会広報本部長)</p> <p>コーディネーター 北脇保之(本センター長)</p>
13:00—14:50	<p>■発表セッションA</p> <p>◆グループ発表(全国の実践者・研究者による各セッション)</p> <p>◆特定課題セッション パネルディスカッション 日本におけるコミュニティー通訳 —外国人相談の現場からその必要性と制度のあり方を考える</p> <p>パネリスト 近江愛子(法務省入国管理局入国在留課補佐官) 市川正司(外国人ローヤリングネットワーク共同代表) 岩政伸治(白百合女子大学文学部准教授/本学非常勤講師) 今井昭夫(本学社会連携事業室長/本学総合国際学研究院教授)</p> <p>コーディネーター 杉澤経子(本センタープログラムコーディネーター)</p>
15:10—17:10	<p>■分科会A</p> <p>定住外国人コミュニティーをめぐる状況の変化にどう対処するか—多文化共生の新たな展開に向けて 【東京外国語大学/横浜市鶴見区 協働実践研究チーム】</p> <p>パネリスト(予定) 渡戸一郎(本学特任研究員/明星大学人文学部教授) 塩原良和(本学特任研究員/慶應義塾大学法学部准教授)</p> <p style="text-align: right;">ほか</p>

17:30—19:30 ■懇親会(大学会館1F)

12月6日(日)

10:00-12:00	<p>■分科会B</p> <p>上田市に暮らす外国人の居場所づくりに向けて —雇用・日本語・子ども・地域参加に関する実態調査から 【東京外国語大学/長野県上田市 協働実践研究チーム】</p> <p>パネリスト(予定) 阿部裕(本学特任研究員/明治学院大学心理学部教授) 山西優二(本学特任研究員/早稲田大学文学学術院教授)</p> <p style="text-align: right;">ほか</p>
13:00-14:50	<p>■発表セッションB</p> <p>◆個人発表(全国の実践者・研究者による各セッション)</p> <p>◆特定課題セッション 多文化社会コーディネーターの実践と研究</p> <p>発表者 多文化社会コーディネーター養成講座受講者</p>
15:10-17:10	<p>■全体会Ⅱ</p> <p>パネルディスカッション 経済危機に直面する外国につながる子どもたち —教育をめぐる課題の解決にむけて</p> <p>パネリスト 阿蘇隆之(文部科学省大臣官房国際課企画調整室長) 中井一浩(文部科学省初等中等教育局国際教育課長) 阿部裕(本学特任研究員/明治学院大学心理学部教授) 櫻井敬子(浜松市立遠州浜小学校教諭) 篠田カルロス(コレジオ・ブラジル・ジャパン・プロフェッショナル・シノダ校長) 築樋博子(豊橋市教育委員会外国人児童生徒教育相談員)</p> <p>コーディネーター 伊東祐郎(本センター副センター長/本学留学生日本語教育センター教授)</p>

★プレフォーラム★

上田市に「居場所」はありますか?
—外国人住民へのアンケートから私たちの地域を考える
日時:10月24日(土)13:30~16:30
会場:長野県上田市中央公民館大会議室 入場無料

鶴見における「多文化共生のまちづくり」を考える
日時:10月31日(土)15:00~18:00
会場:鶴見会館(横浜市) 高砂の間 入場無料

全国フォーラムにさががけて行きます。詳細はHPで

世界経済危機の影響は、日本に暮らす外国人労働者や、その子どもたちの教育にも波及しています。各自自治体は「多文化共生」政策を推進してきましたが、国の政策や現場にはどのような変化が起こっているのでしょうか——本フォーラムの“全体会Ⅰ・Ⅱ”では、行政、経済界、教育それぞれの分野のパネリストが現場から見てきた問題を検証し、今後の多文化共生のあり方を討論します。また“分科会A・B”では2つの地域で進めてきた協働実践研究の活動を報告し、さらに“発表セッションA・B”で全国で活躍する実践者や研究者が発表をします。

FAX番号 042-330-5448
東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター 行

多文化協働実践研究 全国フォーラム 第3回 参加申込用紙

*ふりがな	*ファクス番号(または連絡先電話番号)
*氏名	
所属	Eメールアドレス
*参加希望	
<input type="checkbox"/> 12/5(土) <input type="checkbox"/> 12/5(土) 懇親会 <input type="checkbox"/> 12/6(日) (□に✓をつけてください)	

***は必須項目** 【個人情報の利用および保護について】本センターのイベントのお申し込みの際に取得した個人情報は、参加受付および本センター事業の連絡の目的でのみ使用いたします。